

令和5年7月 定例教育委員会議録

1 日 時 令和5年7月26日(水) 午後1時28分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	斎 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	大 森 亨
学校教育課長	長 和 俊	社会教育課長	石 黒 昭 彦
統括指導主事	小 池 純 一		

5 本委員会書記

学校教育課 大塚 小由紀他2名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第7号 共催・後援の教育長専決報告について

議案

議案第41号 燕市不登校児童生徒適応指導教室設置要綱の一部改正について

その他

- (1) 「燕市環境審議会」委員の推薦について

8 閉会

会議録 別紙のとおり

1 開会宣言

午後1時28分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和5年6月定例教育委員会議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員（斎藤 純郎）

新潟県市町村教育委員会連合会の研修会では、阿賀町教育委員会から「阿賀黎明高校の魅力化プロジェクト」の取り組みについて発表があった。

阿賀町の人口減少と歩みを一にして阿賀黎明高校の生徒数も減少の一途をたどり、今年度の全校生徒数はついに46名まで減ったそうだ。

阿賀町では、高校存続の危機に直面して、2016年から阿賀黎明高校の生徒を対象とした「公営塾」の創設をはじめ、「地域みらい留学制度」に参画して全国から生徒を募集し、寮を整備するなど県立高校を全面的に支援しているとのこと。

燕市では、弥彦村とともに2017年に「燕市内の県立高校の特色化に関する提案書」を県教育委員会に提出し、高校特色化の取り組みを進めているが、改めて現在の取り組みの状況を教えていただきたい。

○学校教育課長（長 和俊）

吉田高校では、地元産業界を中心に設立した「吉田高校サポート協議会」が、インターンシップ受入や講演会、就職面接の指導など学校教育活動全般を支えている。現在、30の企業や団体が、吉田高校生徒の活動を応援しようと協力し、参加してくださっている。

具体的には、1・2年生には、地域学習講師の引受け、また、2年生にはインターンシップの受入れ、3年生には就職に向けた模擬面接の実施や「巢立ち教室」と名付けた就職や進学に向けての心がまえを伝える講座を開催いただいている。

分水高校では、「総合的な探求の時間」の授業において、地域資源や地域の人材を活用した授業を積極的に展開しており、燕市職員や外部講師がサポートを行っている。

また、市役所では、市長による講座・若手職員との意見交換会などを実施し、学年別では、1年生は市役所訪問のほか、地域振興課とコラボをして「まちあそび部（高校生自らのアイディアで、まちの人と資源を使った活動に取り組んでいる）」の活動の模擬体験を予定している。2年生・3年生は、地元企業や団体とタッグを組んだクラス企画を文化祭で行うほか、地元企業にご協力をいただいて地域をデザインする活動などにも取り組んでいる。

さらには、吉田高校、分水高校の魅力を知っていただき受験率アップを図る狙いで、毎年秋には燕市役所で高校合同説明会を実施している。羽ばたけつばくろ応援事業にも分水高校からエントリーがあった。

○委員（斎藤 純郎）

燕市内の県立高校の特色化に力を入れていることが改めてよくわかった。今後も特色化の取り組みを続けていただきたい。

（2）教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

① はじめに

- 校長面談を行いました。四半期を終えた現在の学校運営の進捗状況や、児童生徒及び教職員の様子などの実態を見極め、成果をあげながら、課題解決のために奮闘する各校の校長に敬意を表したいと思いました。
- 県中体連主催の県大会が終了しました。今年度も、北信越大会や全国大会などの出場権を得た生徒（団体や個人）が多く、あらためて市内中学生の競技力の高さを感じています。

② 7月の行事から

1) 第1回給食運営委員会【7/6（木）】（会議室102,103）

- 昨年度の事業報告及び会計決算報告のあと、今年度の事業計画、会計予算について話し合いました。委員の食物アレルギー対応への関心の高さが伺えました。

2) 第1回燕市社会教育委員会の会議【7/10（月）】（中央公民館）

- 昨年度の活動報告及び中越地区社会教育委員連絡協議会の報告のあと、今年度の活動計画、関係団体への補助金交付についてご審議いただきました。

3) 第1回燕市文化会館運営審議会【7/11（火）】（中央公民館）

- 昨年度の利用状況や自主事業実績の報告のあと、今年度の事業計画や、文化活動支援事業等についてご審議いただきました。

4) 第1回燕市食物アレルギー対応委員会【7/12（水）】（会議室301）

- 園児、児童生徒のアレルギー対応を検討していただきました。委員である2名の専門医からのご指導やアドバイスを確実に活かしてまいります。

5) 第1回教育支援委員会【7/14（金）】（中央公民館）

- 来年度入学予定の園児の就学及び在籍中の児童生徒の転籍等について、ご

協議いただきました。委員である新田医師（県立吉田病院）のご指摘やご助言はたいへん参考になります。多くの教職員で共有していくべきだと考えます。

6) 夏まつり【7/15（土）、16（日）】（各会場）

- 飛燕夏まつり、粟生津まつり、分水まつり、北地区ふるさとまつりに参加しました。どの地区も、フルスペックのおまつりで大いに賑わい、盛り上がりを見せっていました。なくてはならない大切な地域行事です。元気をいただきました。

④ 結びに

- 小中学校は、夏休みに入ります。健康で、有意義な夏休みであることを願っています。

（3）寄附報告

1 件の寄附について

〈No. 1 について石黒社会教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第 7 号 専決処分の報告について

11 件の後援申請について

〈No. 1、2、4、5、6、8、9、10、11 について長学校教育課長が説明〉

〈No. 3、7 について石黒社会教育課長が説明〉

5 議 案

議案第 41 号 燕市不登校児童生徒適応指導教室設置要綱の一部改正について

〈長学校教育課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

本改正によって、長期休業中も開設できるようになるという認識でよいか。

○学校教育課長（長 和俊）

そのとおり。

審議の結果、全員異議なく議案第 41 号は原案通り議決された。

6 その他

- (1) 「燕市環境審議会」委員の推薦について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、小林恵子教育委員に決定した。

7 閉 会 午後 1 時 52 分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項の規定により会議録に署名する。

令和 5 年 8 月 22 日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 中野信男

教 育 委 員 泰久美子

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田 佐澄

会議録作成職員 斎藤千華